

2008.4.17

## 微分積分学 I (理学部 7~9、 木曜 4 限)

洞 彰人 (大学院多元数理科学研究科・理学部数理学科)

**講義方針** 多少の前後はあるものの、教科書に指定した  
三宅敏恒著「入門微分積分」(培風館)

にだいたい沿って進みます。前期の微分積分学 I では、第 1,2,3,6 章の内容をカバーします。講義内容その他は統一シラバスに記したとおりです。成績評価方法は、中間・期末試験が主、宿題レポートが従です。

**講義計画** 必ずしも予定どおりに推移できるかどうかはわかりませんが、次のような計画を立てています。

- 4/17 実数の性質、数列の極限
- 4/24 関数の連続性、初等関数
- 5/01 導関数、接線
- 5/08 平均値の定理
- 5/15 高次導関数
- 5/22 テイラーの定理
- 5/29 中間試験
- 6/05 名大祭のため休み
- 6/12 積分の定義 (区分求積)
- 6/19 微分積分学の基本定理
- 6/26 積分の計算
- 7/03 広義積分、ガンマ関数
- 7/10 無限級数
- 7/17 関数のテイラー展開
- 7/24 (または 7/31) 期末試験

**オフィスアワー** 水曜 12:00 から 13:00、洞研究室 (理学部 A 館 4 階 441 号室) にて。ただし、講義室と研究室が離れていますので、講義直後の質問も好都合です。